

体育館等における個人利用に係る想定利用人数及び1人あたり原価平均の算出表（令和2年度決算）

資料8

(単位：円)

施設	種目	想定利用人数の算出			1人あたり原価平均の算出			
		利用可能面数 A	1面利用人数 B	想定利用人数 C A×B	1時間あたり 原価 D	1時間1人あたり 原価 E D÷C	1時間1人あたり 原価の平均 F	
スポーツセンター	第1体育室 (全面)	バドミントン	6	8	48	10,520	219	182
		バスケットボール	2	20	40		263	
		バレーボール	2	36	72		146	
		卓球	10	8	80		132	
	第2体育室	剣道	1	4	4	3,050	763	
		ダンス	1	36	36		85	
		軽体操	1	40	40		76	
総合体育館	第1体育室 (全面)	バドミントン	8	8	64	10,131	158	
		バスケットボール	2	20	40		253	
		卓球	12	8	96		106	
	第2体育室	卓球	8	8	64	2,426	38	
		剣道	1	4	4		607	
		ダンス	1	45	45		54	
		軽体操	1	50	50		49	
南町スポーツ・文化交流センター	第1体育室	バドミントン	3	8	24	4,066	169	
		バスケットボール	1	20	20		203	
		バレーボール	1	36	36		113	
		卓球	10	8	80		51	
武道場	多目的ホール	弓道	5	2	10	1,567	157	
		アーチェリー	6	4	24		65	
	剣道場	剣道	2	4	8	1,360	170	
	柔道場	柔道	2	4	8	959	120	

施設	種目	想定利用人数の算出			1人あたり原価平均の算出			
		利用可能面数 A	1面利用人数 B	想定利用人数 C A×B	1時間あたり 原価 D	1時間1人あたり 原価 E D÷C	1時間1人あたり 原価の平均 F	
スポーツセンター	温水プール	プール	6	6	36	5,437	151	151
	トレーニング室	トレーニング	—	10	10	1,768	177	177
	ランニング走路	ランニング	—	10	10	2,995	300	300
総合体育館	トレーニング室	トレーニング	—	10	10	1,652	165	165

※「種目」は、各施設で個人開放を行っている種目とした。  
 ※「1面利用人数」(B)は、1面もしくは1台に対して試合のできる人数の倍の人数とした。(バドミントン・卓球はダブルス、バスケットは5人、バレーは9人)